

ほけんだより 12月

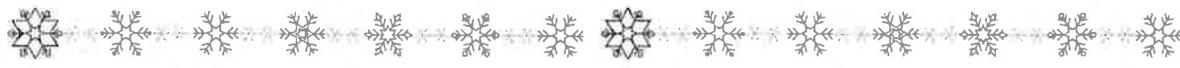
平成29年12月22日
大村高校 保健室



今日で2学期も終了ですね。そして2017年もあと9日。
3年生はいよいよ受験直前で、ラストスパートの時ですね。

2017年はどんな1年でしたか？
身体も心も元気に過ごすことができたでしょうか。

大村ではまだインフルエンザも流行っています。大高では、多数ではないものの罹患者もいます。インフルエンザに罹患することなく、元気に新しい年を迎えられるよう、予防を引き続き行ってください！



12月1日は世界エイズデー

12月5日(火)1年生へ県央保健所の保健師さんより、「性感染症」についての講話をしていただきました。保健の教科書や中学校までの講話等で得た知識をより深める機会となりました。少し、2・3年生へも最近の性感染症状況について、お伝えしたいと思います。

日本のHIV/エイズ感染者はどれくらい？

HIV/AIDS 感染者情報

平成28年版

- 平成28年、日本で報告された新規のHIV感染者は1,011件。また新規のAIDS患者は437件でした。数字を見ると、平成21年頃の高い数値のまま横ばいで、なかなか減少傾向がみられません。ちなみに10~19歳の新規HIV感染者は15件でした。
- また、診断された時すでにAIDSを発症していた人が3割ほどいる状況も続いています。早期発見の機会を逃している人がそれだけいるのです。
- 現在ではAIDSの治療法は大きく進歩しました。またHIV感染の早期発見で普通と変わらない生活を送れることも期待されています。保健所では無料・匿名の検査ができます。正しい情報入手して行動することを、広くすすめていきましょう。



平成29年度 「世界エイズデー」のキャンペーンテーマ UPDATE! エイズのイメージを変えよう

HIVに感染しても早期の治療開始でAIDSの発症を防げるようになりました。また治療によってHIV陽性者から人への感染リスクが低下することも確認されています。けれどそうした情報が十分に伝わらず、HIV/AIDSは治療法がない死の病気と思っている人もいます。そのことが差別や偏見を招き、またHIV感染を心配する人々を検査から遠ざけているとも言われます。

情報をUPDATE(更新)して、AIDSのイメージを現実近づけましょう。それはHIV/AIDSに関する行動を変えることにつながります。

日本では累計、HIV感染者16,903人 エイズ患者7,658人(2014年末)

性感染症(STD)

セックスやキスなどの性行為で、人から人へうつる病気のこと。

いろいろな性感染症

もしもこの種別...

気になるときは

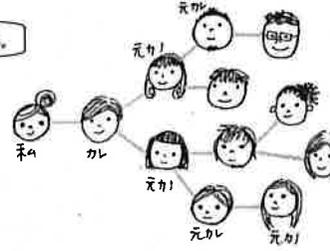
性感染症の種類	症状
性器クラミジア	かゆい うみが出る
梅毒	しこりがある 痛い
ヒトトリコモナス症	なんかが変...
性器ヘルペス	おりものがにおう
尖圭コンジローマ	なにもしなくても 腫れも出る

男：泌尿科
女：産婦人科
ふたりで行く：泌尿科
病院へ行く前に電話で相談してみるの也不错。ほうっておくと深刻なことになることもあるから、気になるときは早目に病院へいこう。



わたしは大丈夫! 心配ないわ。

本当かな? この絵をみて! ひとりの人だけがセックスしていても、相手がセックスした誰かが性感染症にかかっていたら、自分も性感染症にかかる可能性があるんだよ。だから、予防が大切!



性感染症をふせぐには

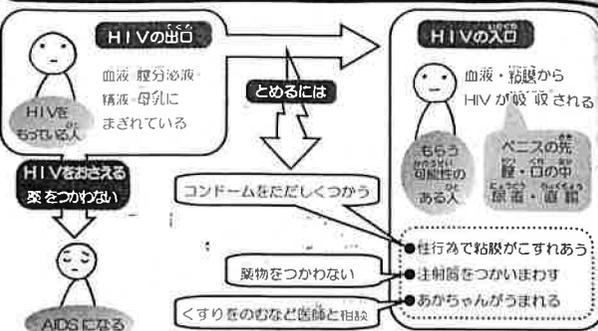
- セックスのときは、コンドームをたたくつこう。(ふせげない病気もある)
- パートナーと一緒に検査をうけて、性感染症にかかっていないか確認する。
- セックスをしない(たくさんはなしをして、おたがいを知らう)
- B型肝炎や子宮頸がんはワクチンで予防できる。

生活書院「はなそうよ! 恋とエッチ」より

エイズ(AIDS)

からだをまもるはたらきをじゃまするウイルス(HIV)が、体内にはいることによって起こる、いろいろな病気

後天性免疫不全症候群



Q. 1回くらいのセックスならうつらない? A. HIVはよいウイルスですが、1回のセックスでうつることもあります。回数には関係ありません。また、性器クラミジアなどの性感染症にかかっていると、HIVに感染しやすくなります。

Q. 感染はどうやってわかるの? A. 血液検査でわかります。全国の保健所で名前や住所をいわずとも無料で受けられます。夜や土曜・日曜に検査をおこなっているところもあります。

Q. レッドリボンってなに? A. わたしは「エイズについて関心をもって勉強したことがあります」という意味があります。HIVとともに生きる人を応援する気持ちもあらわしています。

HIVがからだにはいっても、薬をのんだり、医師の指導をまもりながら生活することで、病気になるのをまよえることができます。でも世界では、貧しかったり、戦争が起きていたりして何もできず、エイズで死んでしまう人もまだまだたくさんいます。



県内では!!!

平成4年から平成28年末で、累計、HIV感染者49名、エイズ患者36名
(保健所でのHIV検査は毎年1,000件前後実施)
平成22年から28年での性感染症(クラミジア、性器ヘルペス、淋菌、尖圭コンジローマ)
15,944件(うち10代 2,499件)

Q. なぜ性感染症は若者に多いのか?

A. 思春期は、性感染症頻度の高い時期。背景として、生物学的にもっとも感受性が高いため(粘膜が柔らかく侵入しやすい)。さらに知識不足・社会的援助体制の不備等の要因も影響している。

「性感染症はどこか遠いところの話ではなく、誰にでも生じうる健康問題」ということを認識することが大事です!

<お願い>

*1学期の健康診断の結果、視力や歯科の受診勧告書をもって受診がすんでいる人で、まだ報告書を提出していない人は保健室へ提出をお願いします。受診・治療が済んでいない人は、冬休みの時間を利用して受診しましょう。

